

私立 千葉商科大学附属高等学校 シラバス

数学科 「数学B（2年普通科特進選抜理コース）」	単位数	3単位	学科	普通科
	学年	2	組	I組

1 学習の目標、評価の観点、内容及び評価方法

学習の目標	数列、統計的な推測について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、数学と社会生活の関わりについて認識を深め、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。
-------	---

育成する資質能力	「思考力」「判断力」「表現力」
学校ルーブリック項目	「向上心」「自律」「自己肯定感」「友愛」「創造性」「社会貢献」「思考力」「判断力」「表現力」「人間関係力」

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	数列、統計的な推測についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と社会生活との関わりについて認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けているか。	離散的な変化の規則性に着目し、事象を数学的に表現し考察する力、確率分布や標本分布の性質に着目し、母集団の傾向を推測し判断したり、標本調査の方法や結果を批判的に考察したりする力、日常の事象や社会の事象を数学化し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする力を養っているか。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養っているか。
評価方法	定期考査・小テスト	定期考査・小テスト	授業態度・課題提出
配分	60%程度	30%程度	10%程度

2 学習計画・使用教材

学期	学習内容	学習のねらい	備考（特記事項、他教科との関連など）
第1学期	第1章 数列 第1節 等差数列と等比数列	数列やその一般項の表し方について理解します。基本的な数列として、等差数列と等比数列を、両者を比較しながら理解し、それらの和を、公式が導出される過程を理解した上で求められるようにします。また、これらの数列を様々な事象の考察に役立てようとする姿勢を養います。	中間考査
	第2節 いろいろな数列	和の記号 Σ の表し方や性質を理解し、活用できるようにします。また、いろいろな数列について、その	期末考査

	第3節 漸化式と数学的帰納法	一般項や和を求めたり、和から一般項を求めたりできるようにします。数列の帰納的な定義について理解し、漸化式から一般項が求められるようにするとともに、複雑な漸化式を既知のものに帰着して考えられるようにします。また、数学的帰納法の仕組みを理解し、様々な命題の証明に活用できるようにします。	
第2学期	第2章 統計的な推測 第1節 確率分布	確率変数と確率分布について理解し、期待値や分散、標準偏差などを求めることを通じて、分布の特徴を把握できるようにします。また、連続型確率変数についても理解し、正規分布を様々な日常の事象の考察に活用できるようにします。	中間考査
	第2節 統計的な推測	母集団と標本、標本調査について理解し、特に標本平均については、それが確率変数であることを正しく理解した上で考察できるようにします。また、母平均や母比率の推定、正規分布を用いた仮説検定ができるようにし、それらを日常の事象の考察や様々な判断に積極的に活用しようとする態度を育てます。	期末考査
第3学期	総合演習	ここまでつけた力を様々な事象に当てはめて考察し、深い思考力と考察力を身につけていくようにします。	学年末考査

使用教科書	数研出版『NEXT 数学B』
副教材	数研出版『CONNECT 数学II + B』

3 担当者からのメッセージ

確かな学力を身に付けるためのアドバイス	授業の内容を確実に理解し、分からないことをそのままにしないで、必ず質問しましょう。演習問題などを活用して、確実に解法し、その演習を多くすれば必ず力はつきます。さらに難問に挑戦し、解法できる問題の質を高めると自信につながります。
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	話は集中して聞き、学習ノートを充実させましょう。聞くときは聞き、解くときは解きましょう。数学は内容が連続しているので、欠席した場合は早い時期に学習し、遅れを取り戻しましょう。
その他のアドバイス	参考書や問題集は各自の目標（モチベーション）によって違いますが、自分がかつとも得意な問題の解説を見て、その内容の記述の善し悪しで決めるのも1つの方法です。